

第2回Zoom子どもの学びを創る会

2020.7.25

withコロナの中での教育課程
～子どもに「寄り添う教育」を考える～



子どもの学びを創る会/
日本授業UD学会中国支部
代表 芝田 秀樹

新学習指導要領の完全実施キーワード

- 資質・能力の育成
- 教科等横断的な視点からの教育課程の編成
- カリキュラム・マネジメント
- 主体的・対話的で深い学び

どんな社会の変化にも対応できる子どもの育成

- ・予測困難な時代に変化を前向きに受け止める。
- ・自らの人生を切り拓く力の育成

いつの時代の学習指導要領改訂も、
およそこの考え方と2つの視点

3月からの新型コロナウイルス感染による異例な状況に遭遇

まさに、社会の大きな変化、予測困難な時代に突入

どんな社会の変化にも対応できる子どもの育成

新型コロナウイルスの感染拡大

- ・人々の移動制限
- ・仕事,教育,医療の在り方の激変
(オンラインでの仕事や授業、医療)



- IT基本法 の抜本改正 (2021年)
- デジタルミニマム を基本理念

Society5.0時代の到来と子どもたちの多様化

- ICTを基盤にした先端技術等の効果的な活用
- 多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、
公正に個別最適化された学びの持続的な実現

新時代の学びを支える先端技術活用推進方策 (文科省2019参照)

子どもたちの多様化と社会の変化の中の教育

新時代の学びを支える先端技術活用推進方策 (文科省2019引用)

子どもたちの多様化

- 他の子どもたちとの学習が困難
- ASD, LD, ADHDなどの発達障害
- 日本語指導が必要
- 特異な才能を持つ など

社会の変化

- 社会構造の変革
 - ・一人一人の活動に関するデータ活用による革新的サービス
 - ・プラットフォームビジネスの拡大
- 雇用環境の変革
 - ・単純労働への影響 (AIやロボティクス等の台頭)
 - ・創造性や協調性が必要な業務や非定型な業務が残る

子どもたちの多様化と社会の変化の中の教育

2020年代の授業づくりの要件

学習指導要領のキーワード

- 資質・能力の育成
- 教科等横断的な視点からの教育課程の編成
- カリキュラム・マネジメント
- 主体的・対話的で深い学び

例会①6月20日 教育活動の「質」の向上

Society5.0時代の到来と子どもたちの多様化

コロナ禍 (Withコロナ・Postコロナ) の学習保障

子どもに「寄り添う」教育の必要性

行政・福祉・教育・療育・医療等で聞く「寄り添う」

市民に寄り添う気持ちを表したかった。(周南市長6/28)

子どもの心に寄り添った指導

子どもたちに寄り添う教育

児童に寄り添い共感的理解と受容の姿勢をもつ (総則編)

相手の気持ちに寄り添うことが大切 (総合編)

児童に寄り添う 児童の目線に寄り添った豊かな単元
児童の思いや願いに寄り添う (生活編)

思いや願いに寄り添いながら (小・音楽編)

この様な姿に共感し寄り添うように捉えて (図工編)

人の苦しみや悲しみに寄り添ったり (小・道徳編)

患者さんに寄り添って (仙台徳洲看護専門学校)

きめ細かく寄り添った対応 (中教審第11回特別部会資料7/17)

Question

「寄り添う」は、
様々な分野・領域で使われているが、
耳障りの良い言葉ですが抽象的です。

「寄り添う」を
自分の言動として表現することができなければ、
授業づくりや学級づくり、そして、
子どもたちの指導・支援にもつながらないのでは？

「寄り添う」とは、ということなのか

子どもの学びを創る会 オンライン研修会 *どの回からも参加できます

Withコロナの教育課程

第1回 2020.6.20 (土) 21:00~22:00

学習指導要領が求める「質」の向上を考える

第2回 2020.7.25 (土) 21:00~22:30 (本日)

子どもに「寄り添う教育」を考える

第3回 2020.8.29 (土) 21:00~22:30 申込み8/1~8/26

育成を目指す資質・能力を考える

第4回 2020.9.19 (土) 21:00~22:30 申込み9/1~9/16

教科等横断的な視点」を考える

第5回 2020.10.24 (土) 21:00~22:30 (予定)

「カリキュラム・マネジメント」に努める必要性

第6回 2020.11.28 (土) 21:00~22:30 (予定)

「主体的・対話的で深い学び」の現状を振り返る

終了しました。
ありがとうございました。



申し込み